

習志野商工会議所報

商工習志野

NARASHINO CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

INDEX

- 2~3面 **特集** 習志野商工会議所 女性会
- 4面 意見交換会、ビジネス商談会、最新集客セミナー
- 5面 第5回先端ものづくりチャレンジ2012イン習志野、女性起業家経営塾、会議・事業予定、計報
- 6面 青年部だより、女性会通信時代の風を読む
- 7面 あの店この工場、ふるさと製品の認定申請
- 8面 お知らせ・募集



12

Vol.309
2012



未来への
継承

特集

習志野の街を**元気**にする
習志野商工会議所 女性会インタビュー

発行所 習志野商工会議所 発行人 会頭 鈴木 喜代秋

〒275-0016 習志野市津田沼4-11-14 TEL: 047 (452) 6700 FAX: 047 (452) 6744 URL <http://www.narashino-cci.or.jp> Eメール key21@narashino-cci.or.jp

継承

～未来への絆～

特集

リニューアル記念インタビュー ⑨

“女性の元気”が“街を元気”にする！の合言葉のもと、社会環境の目まぐるしい変化を女性の細やかな視点でとらえ、社会福祉への貢献や地域活力の向上のために、日々、明るく元気に活動している“女性の集い”が習志野商工会議所にあります。

会報リニューアル特集の第3弾として、青年部に続いて登場していただいたのは、今年“創立30周年”を迎えた習志野商工会議所「女性会」の皆様。“梓澤清子”会長をはじめ、“宮西弘子”副会長、“田村裕子”広報委員長、“伊藤薫”企画委員長から、女性会で学ばれたことや地域貢献の意義、人とのつながりの大切さなどについて伺いました。

30周年の歴史を共有し、 世代間の絆を深める大きな節目に

梓澤 皆様のご支援のおかげで、習志野商工会議所「女性会」は、“創立30周年”の節目を迎えることができました。1年を通じて周年事業を実施する中で、派手ではありませんが、企画の段階から誰のための周年事業であるのか、何を目的に行うのかということについて、メンバーとよく話し合いました。

これから周年事業の集大成として行う“式典”についても、決して既成概念にとらわれることなく、世代を超えた会員の絆を深め合えるような“会員が主役”となる式典になるよう準備を進めているところです。

宮西 その式典ですが、年明けの2月4日(月)に行う予定です。



▲ JR津田沼駅南口にて行われた義援金募金活動

従来ですと、県内各地の女性会からたくさんのご来賓をお招きして、アトラクションに著名人に出演していただくなど、盛大に開催するというのが通例でしたが、会長がおっしゃられたとおり、私たちの式典は、“会員のため”の“会員の手”によるリラックスして楽しめる催しになるよう工夫を凝らしています。

田村 その点では、最近入会された方は、業種もバラエティーに富んでいて、自分たちだけでイベントを開催できますのでとても楽しいですね。

広報委員長として“記念誌”の制作にも携わっていますが、30年を振り返りますと、メロディー基金に代表されるような文化活動や各種チャリティ事業など、時代を先取りしながらも、現実の社会問題に対応される形で活動なさってこられた先輩方に改めて敬意を表するとともに、歴史の重みを感じさせられました。

伊藤 今は、設立時からの会員の方々と入会年次が浅い会員とが、お互いに活動の方向性を理解し合っていて、バランス良く活動できているように感じます。30周年を機に、私を含めた経験の浅い会員は先輩方から女性会の役割をしっかりと学ばせていただき、少しでも社会のお役に立てるようになりたいと願っています。

そして、世代や業種を超えて会員が一つになって、女性の元気で街を元気にすることに貢献できるならば、さらに素敵な女性会になれるように思います。

女性どうしだからこそ、 分かり合えることがたくさん

梓澤 女性会入会のきっかけは、メンバーの方からの



梓澤 清子さん

女性会会長
(有)朱泉 取締役



宮西 弘子さん

女性会副会長
第一繊維(株)



田村 裕子さん

女性会広報委員長
サービス電機(株)



伊藤 薫さん

女性会企画委員長
藤建(株)



▲ 恒例事業となったダンスパーティーで挨拶をする梓澤会長

お誘いでした。孤独な経営者にとって、同じ立場にある様々な業種の方々との交流を通じて、本音のお付き合いができると思って入会させていただきました。

皆さんも同じかと思いますが、お声掛けくださる方がいて初めて入会につながりますので、今度は私たちがその役割を果たして差し上げる番だと思っています。

宮西 私は前会長からのお誘いでしたが、女性経営者の集いというような敷居が高いイメージがありましたので、私のようなものが入会してもいいのかなという不安がありました。でも、実際に皆さんにお会いして話を伺うと気さくで明るい人が多く、とてもいい雰囲気でしたので、すぐ溶け込むことができました。今ではお誘いいただいたことにとっても感謝しています。

伊藤 私に入会をお勧めくださったのは地元の商店会会長さんでしたが、その当時は子供が通う中学校のPTA活動と家事の両立で手一杯で入会までは考えられませんでした。

その後子育ても一段落し、会社の手伝いを始めましたが、その一方で自分自身の成長の機会として社会性を広げ可能性を試してみたいという気持ちで入会させていただきました。

田村 私の場合は、当時会社と家の往復だけだった私を見かねた主人が入会を決めてきました。女性会の皆さんは、考え方が前向きでパワフルで、その活き活きとした姿に感銘を受けました。様々な分野で各々の個性を発揮して活躍している方ばかりなので、一緒に活動していても大変良い刺激になります。

また、“女性どうし”だからこそ分かり合えることもたくさんあります。この対談をお読みくださる女性の皆さんには、ぜひ女性会への入会をお勧めします。

前向きに、かつ楽しみながら

やりたいことに情熱を傾けられる場所

梓澤 習志野の女性会に限りませんが、皆さん仕事と家事や子育てを見事に両立なさっていますね。忙しい人の方がしっかりと時間管理ができています。

また何歳になっても好奇心旺盛で何にでもチャレンジしていきたいと思っています。

宮西 同時に、活動を通じて様々なことを学びました。今年で19回目になるチャリティダンスパーティーに

しても、市民の方々がチケットを購入されて、毎年楽しみに参加されているその背景には、色々な配慮がなされ、終わった後の関係先へのお礼に至るまで、その徹底した取り組みから学ぶことが多くありました。

田村 私は、仕事や人付き合いを含めて、すべてのことを“楽しむ”ようにしています。どんな事でも楽しんでやろうと思うと、毎日がとてもワクワクドキドキしてきますね。女性会での活動も本当に楽しみながらやっています。

伊藤 福島県の被災地で行った移動例会での研修会では、震災時の恐怖から再建に至るまで、言葉に表せないほどの厳しい道のりを直接お伺いするとともに、被災状況を目の当たりにして、これまでの考え方を改めさせられ、たとえ私の小さな力であっても、何とかして復興のお手伝いができないものかと、本気で考えさせられました。

このような移動例会も、経験の少ない私にとってとても貴重な体験になっています。

子供たちや若いお母さん方と

共に未来を語り合える関係づくり

梓澤 社会奉仕の一つとして、養護老人ホームのガラス窓磨きを続けてきたのですが、他にもなさる方がいらっしゃったので、平成20年からは入居者との語り合いを目的に“雑巾縫い”をしてみました。裁縫しながらお話をすることでとても喜んでくださいましたし、私たちも学びがたくさんありました。

これからは、習志野の未来を担う子供たちや若いお母さん方との交流にも取り組みたいと考えています。

宮西 堅苦しいイメージではなく、お茶を飲みながら、子育てや地域の話などを気軽にできるような会合を、女性会が中心となって開催できたらと思います。また、一部の地域だけが元気になるのではなく、習志野全体が元気になれるような活動に広がればいいですね。

伊藤 他の女性会では、保育園にグリーンカーテンを設置する事業を行っていて、とても喜ばれているそうです。保育園や幼稚園での活動を拡げていくことで、若いお母さんたちにも女性会の活動をPRすることができますし、理解してもらえると嬉しいです。

田村 グリーンカーテンも、私たちがすべて設置するのではなく、子供たちやお母さんたちみんなが参加できるようなイベントにできたら素晴らしいですね。そして、今までの事業のようにしっかりと継続していくことで、地域に根差した事業になっていくと思います。

梓澤 これからも、女性の力で地域を元気にするために、いろいろな人と交流しながら女性会活動を行ってまいります。そして、今日までの30年という長きにわたり女性会を築いてこられました諸先輩方の意志をしっかりと継承し、次世代に引き継いでいきたいと思っています。

最後に、これまでの皆様方のご協力に感謝を申し上げますと共に、今後ますますのご理解、ご支援をよろしくお願いします。ありがとうございました。

建設業部会 習志野市との意見交換会を開催

習志野市の建設行政担当者と建設業部会（鯨井徹 部会長）との意見交換会を11月5日(月)に開催しました。市から15名、部会から16名が参加し、建設行政の現状と課題、今後の建設業施策のあり方などについて話し合いました。

意見交換では、部会から ①平成24年度以降3年間の発注高見通しに関する質問や②入札手続きから施工完了までの問題点、一方、市からは ①一括請負の禁止行為 ②入札手続きの改善等の4項目が主に提議されました。今回の意見交換を通じて抽出された課題は、今後の施策や企業活動の参考にしていきます。



▲ 当日各ブースにて商談が行われました



▲ 建設業行政意見交換会

サービス業部会 ビジネス商談会を開催

サービス業部会（布施國雄 部会長）では、会員同士のビジネスパートナーを探す場を提供することを目的に、11月29日(木)、「ビジネス商談会」（50事業所エントリー、商談数50）を開催しました。

この事業は、習志野・船橋・八千代・浦安の4商工会議所の会員事業所にエントリーをしていただき、その中から商談したい事業所を選んで、直接商談を行っていただくものです。

また、2月15日(金)には、同じく4商工会議所主催で「ビジネス交流会」を開催しますので、ぜひご参加ください。（詳細は8面）

情報戦術委員会 フェイスブックを利用した 最新集客セミナーを開催

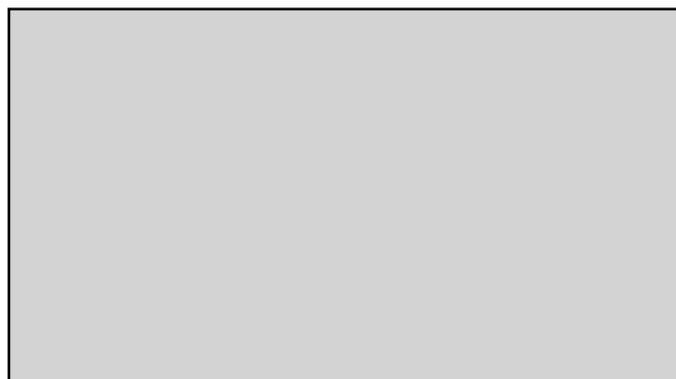
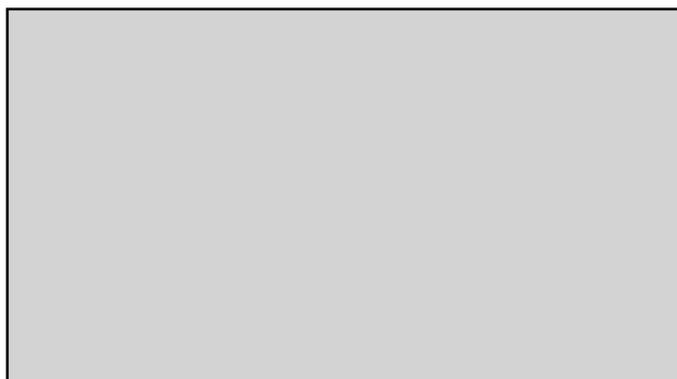
11月22日(木)、商工会議所会館において、情報戦術委員会（竹谷嘉夫 委員長）主催による「フェイスブックを利用した最新集客セミナー」を開催しました。

（株）アクティブパートナーズ代表取締役の佐藤みきひろ氏を講師に、フェイスブックのページ作成のノウハウから、見込み客を引き寄せる投稿の仕方、フェイスブック広告出稿の効果など、今後のフェイスブックの使い方を考えるととても有意義な内容となりました。

情報戦術委員会では今後も会員の皆様の情報化推進となるセミナーを開催しますので、ぜひご参加ください。



▲ 熱く講義を行ってくださった佐藤みきひろ氏



第5回先端ものづくり チャレンジ2012 イン習志野を開催

習志野商工会議所では、平成24年12月2日(日)に「第5回先端ものづくりチャレンジ2012 イン習志野」を千葉工業大学、NPO 国際ロボフェスタ協会との共催で開催しました。

本年度は会場を2カ所に分けて実施し、モリシア津田沼では3部門(知能ロボット競技、子ども絵画コンテスト、企業・研究室展示)、千葉工業大学では1部門(ロボットキット制作体験)を行い、来場者1,050名となり、各部門、各会場において大いに賑わいをみせました。



▲ 大変な盛り上がりを見せた知能ロボット競技

きらっと習志野「女性起業家経営塾」 全7日間の講座が終了

「夢に挑戦! 目指せ起業家!」をテーマに9月29日(土)から開講したきらっと習志野「女性起業家経営塾」が、12月1日(土)に終了しました。

講義は、地元習志野で活躍する起業に関する専門家を中心に、すでに創業している女性経営者や日本政策金融公庫の支店長などを講師に迎え、創業の心構え・ビジネスプランの作成やホームページ・ブログなどを活用した販促方法、創業融資等公的支援制度の活用方法などの講義と、市内2カ所(大久保お休み処、実習交流センター)での実践販売体験を行

いました。

参加者からは「今回の創業塾で創業計画を作成することができ、何より開業を目指している仲間ができたことが嬉しい」との声が寄せられました。

当所では、今後も将来の地域や産業振興に主要な創業を目指す方々への開業育成・新事業立上げを支援していきます。



▲ 女性起業家の体験談を真剣に聞く参加者

会議・事業予定

12月中旬
1月上旬

12月中旬

16日(日) 国際会計検定(サンロード津田沼 10時~)
環境社会検定(大会議室 13時30分~)

12月下旬

28日(金) 仕事納め

1月上旬

4日(金) 仕事始め
8日(火) 新春賀詞交歓会(習志野文化ホール 11時30分~)

訃報



当所1号議員 花澤茂氏(有限会社花澤運送 代表取締役会長 享年71歳)が、かねて病氣療養中のところ、11月17日ご逝去されました。謹んで深く哀悼の意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。



青年部だより

11月16日(金)~17日(土)に第30回全国会長研修会が三重県津市で開催され、会長を含めた8名が参加し、津市の街並みや物産展など、工夫を凝らした運営体制を視察しました。分科会では、各単会青年部に求められるものをグループディスカッションで情報交換等し、今後の活動に活かせる有意義な研修が行われました。

近年の主な青年部活動	■バリアフリーガイド(継続事業)
■習志野きらっと グルメコーナー出展	■婚活パーティーin幕張浜2011
■「まるごみ10」	■婚活パーティーin幕張浜2012

※11月号特集記事内にて網掛け箇所が掲載されておりませんでした。お詫びして訂正します。

習志野商工会議所青年部事務局 TEL:047(452)6700



女性会通信

女性会では、11月6日(火)に市内鷺沼にある養護老人ホーム「白鷺園」で、ボランティアを行いました。



女性会メンバーが利用者の方々と一緒に裁縫をして交流することにより、女性会活動の目的でもある、福祉活動と地域交流を行うために毎年実施しています。当日は、多くの利用者の方々と共に和気あいあいと楽しみました。

皆様のご参加をお待ちしております。

習志野商工会議所女性会事務局 TEL:047(452)6700

時代の風を読む

快進撃企業に学べ



「127年連続黒字経営を続ける『めがねのヨシダ』」

福岡県北九州市に「めがねのヨシダ」という名前の、メガネや時計・宝石・補聴器を仕入販売する小売商店がある。場所は、門司駅から徒歩1分の駅前商店街の一角だ。駅を出て右手を見ると「めがねのヨシダ」と書いた看板があるので、すぐ分かる。

創業は古く、明治18年。創業歴は何と127年、現在の社長である吉田清春さんは4代目。同店が目目に値するのは、127年という長寿もあるが、何とんでもその業績だ。企業規模こそ、家訓をかたくなに守って身の丈経営に徹底し、社員数は24人だが、その業績は創業以来127年間、黒字経営を継続している。

周知のように、今やわが国企業の75%は赤字経営に陥っているが、同店はあのバブル崩壊時においてもリーマン・ショック時においても、黒字経営だった。

では、同店の安定した長寿経営の秘訣(ひけつ)は何だ

ろうか。その要因は多々あるが、ここでは3点に絞って紹介する。

第1点は、先祖が残した「家訓」を守り続けている点だ。その家訓には、「景気や流行を決して追わず、地域住民のためになる経営をすること」とある。そのため、これまでほかの地域や郊外のショッピングセンターなどからさまざまな出店要請があったが、その全てを断り、門司地区の2店舗で地域密着経営を続けているのだ。

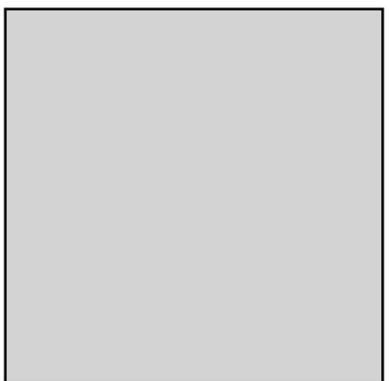
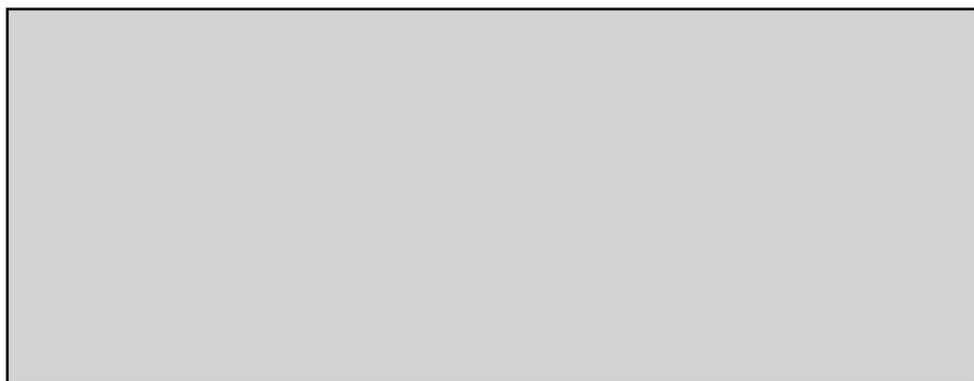
第2点は、積極的な地域貢献活動だ。同店は地域の小学校の要請を受け、子どもたちの社会見学・就業体験を積極的に受け入れているほか、門司地区のさまざまな組織に呼び掛け、「門司を美しくする会」を中心となって設立し、地域の清掃活動に先頭に立って取り組んでいる。

自店の繁盛のためではなく、まちのため、子どもたちのため・・・といった真摯(しんし)な経営姿勢は、多くの地域住民の信頼を高め、広告・宣伝活動はほとんどしないにもかかわらず、今や人口約10万の門司地区のメガネ販売シェアは、何と50%という。

第3点は、顧客満足(CS)経営と従業員満足(ES)経営の徹底だ。企業の長期にわたる繁栄は、いくらトップがしゃかりきになっても実現できるものではない。全社員が一心同体となり、良いお店づくりに努力しなければ決してできない。同店でそれが可能だったのは、全社員が安心して一生懸命働ける良い環境が用意されているからだ。

小売商店の経営は年々厳しさが増しているが、同店の取り組みは、地域の中小小売商店の今後の経営の進め方の参考になる良い事例だろう。

法政大学大学院政策創造研究科 教授 坂本 光司



CROCODILE COLLECTION H/K



住 所：習志野市実籾 2-12-45
 代表者名：澤田 雅彦さん（サワダ マサヒコ）
 TEL：047(403)1965 FAX：047(474)0322
 定休日：日曜日、祝祭日 営業時間：11時～17時



11月に東金街道沿いへオープンしたばかりの「CROCODILE COLLECTION H/K」。オーナー澤田さんの趣味が高じてオープンされたそうです。

ワニ革を使用したハンドメイドのバックや財布のほか、犬のリードや首輪などの小物も取り揃えています。

革製品は1点1点模様が異なるため直接確かめていただきたいとの思いから、通販などは一切しないそうです。

こだわりの一点物を、直接ご覧にいらしてみたいか、

※予約をいただければ定休日も営業します。

ちょこぼ



住 所：習志野市津田沼 7-1-15 長谷川ビル 1F 103
 代表者名：内藤 圭子さん（ナイトウケイコ）
 TEL：047(454)4532 定休日：月曜日、祝祭日
 営業時間：18時～24時 ※ラストオーダー 23時30分



京成津田沼駅からワイがや通りを通り14号線の交差点を渡り、黄色い看板が目印の居酒屋「ちょこぼ」。

店内はカウンター5席、座敷が10名とこじんまりとして落ち着いた雰囲気。

ママが腕を揮う手料理は、つついとお酒が進みそうな料理が豊富で、値段も庶民派価格が嬉しいお店。お酒も他店にはあまり置いていない日本酒や、焼酎があるのでお客さんからは好評です。

お近くの方は仕事帰りに寄ってみたいかがでしょうか。

会員紹介

あの店・この工場



No. 271

ふるさと産品の認定申請を受け付けています！

習志野市にふさわしい商品を「ふるさと産品」として認定し、習志野市の紹介及び地場産業の振興と市民のふるさと意識の高揚を図っており、認定品には認定証（無料）、認定表示ラベル（有料）を交付するほか、パンフレットを作成し、PRと推奨をしています。

次の認定基準に該当する産品を市内で生産している事業者からの認定申請を受け付けています。

【対象】①加工食品 ②民芸品・工芸品 ③工業製品等 ④その他認定委員会が認めたもの

【ふるさと産品認定基準】①習志野市ふるさと産品としてふさわしいもの ②品質が優れ、保存のきくもの ③意匠、デザイン、包装等が優れているもの ④価格が適正であるもの ⑤食品衛生法、不当景品類及び不当表示防止法等の関係法令に定める基準に違反していないもの

【認定申請の方法】認定申請書に必要事項をご記入のうえ、習志野商工会議所まで郵送または持参してください。

※商品サンプルを事前審査（保健所）、認定委員会提出用に無償提供していただきます。後日、サンプル提出日はご連絡させていただきます。

【認定申請受付期間】平成24年12月10日～平成25年1月31日迄

【認定申請書】当所ホームページからダウンロードしていただくか、電話で申請書をご請求ください。

【注意事項】認定後に「習志野市ふるさと産品業者会」への加入が必要となりますので、あらかじめご了承ください。（月会費2,000円）

【問合せ先】習志野商工会議所 TEL：047(452)6700 FAX：047(452)6744 Mail：key21@narashino-cci.or.jp

お知らせ 募集

習志野商工会議所
TEL: 047 (452) 6700

募集

無料発明相談会

特許、実用新案、意匠、商標、外国出願、先行技術調査等お気軽にご相談ください!

日時 12月18日(火) 10時～16時

※1件の相談時間は1時間程度

場所 習志野商工会議所

相談料 無料(要予約)

年末調整・源泉税納付相談会

日時 1月9日(水)・17日(木)

両日10時～16時(昼休憩1時間)

場所 習志野商工会議所

持ち物 24年度分源泉徴収簿、給与支払明細書、扶養控除等申告書、源泉徴収納付書、24年度分上期源泉税納付書、国保・年金・生命保険・地震保険等控除証明書、印鑑など

相談員 千葉県税理士会 千葉西支部所属税理士

2013年合同ビジネス交流会 in 船橋
地域を超えた事業拡大・取引の促進を図るため、習志野・船橋・八千代・浦安の4商工会議所が参加する合同ビジネス交流会を開催します。事業PR、名刺交換、懇談会、商品等の持込み展示や商談交渉もOKです。

日時 2月15日(金) 17時～

場所 船橋商工会議所
船橋市本町1-10-10

参加費 3,000円(お一人様)

定員 80事業所(先着順)

対象 各商工会議所会員事業所

問合せ 習志野商工会議所中小企業支援室

防災研修会

「駅周辺商業集積地の防災対策について」

～津田沼駅周辺における

災害時の対応を考える～

大規模災害時に備えて商店街及び各事業所に必要な防災知識を学習します。

日時 1月18日(金) 13時30分～

場所 津田沼一丁目町会会館

講師 習志野市企画政策部

危機管理課職員

対象 習志野商工会議所会員及び津田沼駅北口街づくり協議会員

定員 30名

問合せ 習志野商工会議所中小企業支援室

趣味でつながる会員の集い

ホビークラブ

サービス業部会では、会員同士が趣味

を通して交流が出来るように、「ホビー教室(パッチワーククラブ)」を開催しています。

開催日は毎月第3火曜日(予定)で、会員事業所の方であればどなたでもご参加いただけます。

問合せ 習志野商工会議所中小企業支援室

お知らせ

「事業主の皆様へ 個人住民税の特別徴収にご協力ください」

個人住民税の特別徴収とは、給与支払者が所得税の源泉徴収と同様に、従業員に代わって毎月支払う給与から住民税を徴収し、納入していただく制度です。給与を支払う事業主は、原則としてすべて特別徴収義務者として住民税を特別徴収していただくことになっています。(地方税法第321条の3および第321条の4)

従業員ごとの住民税額は、課税資料に基づいて市町村で計算し、お知らせします。

また、従業員が納税のために金融機関や市町村の窓口に向く手間もかかりませんし、普通徴収の納期が年4回であるのに対し、特別徴収は毎月の給与からの引落とし(年12回)なので、1回あたりの負担が少なくなっています。

まだ、特別徴収を行っていない事業主の皆様は、制度をご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。

問合せ 習志野市役所市民税課

TEL: 047 (451) 1151

習志野市 新春賀詞交歓会を開催

習志野市、習志野商工会議所、習志野市社会福祉協議会の3者共催で、習志野市に集う各階層の人々の出会いと交流の場として、市民や習志野市にかかわりのある方をお招きし新春賀詞交歓会を開催します。

新春の清々しい雰囲気の中、ともに慶びを分かち合いませんか。奮ってご参加ください。

日時 平成25年1月8日(火) 11時30分～13時15分

会場 習志野文化ホールホワイエ

住所 習志野市谷津1-16-1

会費 4,000円(当日受付でいただきます)

内容 会食、雅楽演奏、獅子舞・お囃子、お楽しみ抽選会 他

問合せ 習志野商工会議所 経営室 原田

TEL: 047(452)6700



オービックシーガルズ

3年連続社会人日本一に王手

12月17日東京ドームに応援に行こう!

習志野市茜浜を本拠地とするオービックシーガルズ(当所会員)が、3年連続社会人日本一をかけて鹿島ディアーズと戦います。皆さんで応援に駆けつけましょう。



日時 12月17日(月) 19時キックオフ

会場 東京ドーム

チケット 習志野市民特別参戦パック 1,500円

特典: チケット1枚+ファンブック2012

問合せ 習志野商工会議所 経営室